

# 公民館だより

平成27年(2015年)2月20日

No-143

編集 公民館だより編集委員会  
発行 日野市中央公民館  
〒191-0011  
日野市日野本町7-5-23  
電話 042(581)7580  
FAX 042(581)2110  
E-mail pubhall@city.hino.lg.jp

点字「公民館だより」

点字「公民館だより」は、グループ「あいの会」の協力でできています。つばさ・東京光の家・中央図書館・高橋図書館・中央公民館および同高橋台分室にあります。お知り合いで目の不自由な方に、お勧め下さい。

## サークルの仲間たち

### かわせみハーモニカ・アカデミー

「ハーモニカ・アカデミー」は曜日と時間帯で、「わかば」「かわせみ」「日野」の3つのサークルとなっています。今回は、このうち木曜午後に行なわれている「かわせみハーモニカ・アカデミー」を訪問しました。

どこからともなくかすかに流れしてきたハーモニカの音は、部屋のドアを開けた途端、力強い音量となって全身を包み込みました。メンバーは男性4人女性5人、全員が奏でるとさすがに迫力があります。まずは一曲演奏していただきました。その名も「演歌チャンチャカチャン」、9曲の演歌のさわりの部分をそれぞれ何小節ずつかメドレーにしたものです。間奏が調子よくなめらかで、思わず歌詞を口ずさんでいるといつの間にか次の曲に移り、最後は最初と同じ曲で締めくくられます。

編成は、低音部とリズムを担当する「バスハーモニカ」、和音を専門とする「コードハーモニカ」、これは24の和音を出すことができます。そして、メロディーを奏でる「複音ハーモニカ」、こちらの構造は上下二つの穴に少し周波数をずら

した二枚のリードが並び、二つの穴を同時に吹くことで、トレモロのかかった独特の音色が出る仕組みです。ハーモニカは基本的に、調が変わるごとに1本必要ですので、ベテランの中には長音階・短音階合わせて30本以上のハーモニカを所有している方もいらっしゃいます。

小さな楽器ですので、いつでもどこでも気軽に吹けることが大きな魅力ですが、大勢で演奏するアンサンブル(合奏)の場合は、各パートの音とリズムがぴたりと合って完璧な演奏ができたとき、この喜びこそが醍醐味であるということでした。レパートリーは、ポピュラー・童謡・唱歌・カントリー・ジャズなどさまざまなジャンルに及びます。

今後の目標は、さらに難易度の高い曲に挑戦することです。一つの音を長く吹いて(又は吸って)、音を出し続けるためにも、普段から腹式呼吸を心がけることが大切とのことでした。

お話をうかがったあと、サークルの皆さまのリクエストにより、代表の坂本徳廣さんに「長良川艶歌」(作



練習風景

詞:石本美由起 作曲:岡千秋 歌:五木ひろし)を演奏していただきました。独奏なのに伴奏がついているような奏法、ハーモニカ特有の音のうねりが美しく、うっとりとした聴き入りでした。演奏のあとの余韻と静けさもたいそう心地よいものでした。

会の発足は1992年、中央公民館での10回講座に集まった方々がもとになっています。現在は、日本ハーモニカ芸術協会師範の指導のもと、個人レッスン・アンサンブル演奏を楽しみながら活動しています。年3~4回のコンサートやデイサービスなど地域の施設への慰問コンサート等にも参加しています。

(Si)

場所:中央公民館

時間:第2・4木曜日

13:00~15:00

(第1・3木曜日は自主練習)

月会費:3,000円

\*初心者歓迎、ハーモニカの持ち方からお教えます。

# ひの野菜

日野市立七ツ塚ファーマーズセンター

46

昨年12月4日午後、時折小雨が降る中、私たち編集委員は新町五丁目にある「日野市立七ツ塚ファーマーズセンター」にお邪魔し、管理・運営を行っている「NPO法人めぐみ」の理事長である山本徹さんにお話を伺いました。

このファーマーズセンターは、日野市の農業の情報発信をする拠点を設けたいとの発想から、この地の区画整理事業の中で耕地を整理し、都からの3/4の補助金も得て、2012年10月13日にオープンしたとのこと。

施設として、定員50人の広々とした多目的室1と2、定員24人の調理室、それに日野市の農業を広く知ってもらおうと、日野市内全域の農産物を入荷販売する展示・販売コーナー「農あるまち日野みのり處」が併設されています。また、建物の近くには実習圃場があり、市の産業振興課農産係が「農の学校」として、年約20人に対し、月に1~2回、午前中は実際の畑仕事を、午後は座学のカリキュラムで1年間実施しているとのことでした。展示・販売コーナーには東光寺ダイコンや日野市の種々の野菜のほか、加工品、



### 展示販売コーナー

福島や会津地方の特産物もあり、コンビニの風を呈していました。

地域の方には便利な所のように、しかも店内では食事もでき、大変美味しいとの評判です。それもそのはず昨年の11月20日に、「平成26年度グッドバランスメニューキャンペーン」において、「ひの野菜ランチ(日替わり)」が同推進委員会並びに南多摩保健所より金賞を受賞し、表彰状が店内中央に飾られていました。皆さんも一度味わってみてはいかがでしょうか。一般には、まだあまり知られていませんが、自治会や農家の方たちの会合や、いろいろなサークルの利用も増え、地区センターの役割も担っているとのことでした。(U)

所在地：日野市新町 5-20-1

☎ 042-586-6831

開館時間：9:00~16:30

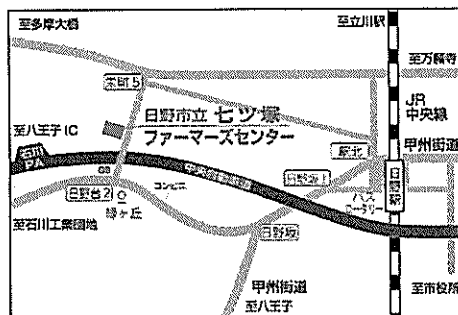
休館日：年末年始

(12月29日~1月3日)

### 施設の概要

- 利用・予約方法 市内在住・在勤・在学の方は施設利用日の3か月前の1日に窓口で1か月分を受付。
- 利用料金 多目的室1と2が午前午後各900円、全日1,800円、調理室が午前午後各1,200円、全日2,400円。
- 設備など 多目的室1と2は、1室利用可。調理室には最新型オープン2台、調理備品一式あり。材料のみ持参で利用できます。

### 案内地図



全景

初めての分室開催！

## 三者懇談会が開催されました

昨年の11月29日、中央公民館高幡台分室で三者懇談会が開かれました。高幡台分室を会場に行なうのは今回が初めてのこともあり、14団体のサークル参加の半数が、分室で活動するサークルでした。

今回は「サークル活動」「公民館施設」「公民館事業」の3つのテーマを柱に話し合いを進めることとしました。が、前半の話題の中心は、施設予約システムのことになりました。

施設予約システムは導入されて、この時点ですでに11ヶ月ほどが経過していますが、システムそのものと、運用（受付でのID番号の確認など）に対する意見とが出され、議論されました。

「施設」については換気扇等の定期清掃や、照明器具の改善などの意見や要望が出され、また中央公民館で年末にやっている全館の大掃除の話も紹介されました。

「事業」に関しては、高齢者の企画委員会方式を他の世代、特に若い世代でもやってみたらどうか、との意見がありました。また、それに関連して公民館運営審議会の委員から、「公民館利用者の高齢化、固定化の問題」と一方で、他市の「若い世代が集まるとりくみ」の事例も紹介されました。

利用者と職員、運営審議会委員と一緒に公民館のあり方を話

し合う「三者懇談会」。初の分室での開催は、熱心な議論が交わされる中、時間が足りないほどでした。

次回は3月に中央公民館で開催を予定しています。これからも、みんなであれこれ話し合いながら、よりよい公民館づくりをしていきたいものです。(Sa)

### 次回の三者懇談会

開催日 3月28日(土)  
時間 午後1時30分～  
会場 中央公民館  
みなさんお誘い合わせの上、ご参加ください！

## サークル活動に関するアンケート実施中です

公民館では現在、「サークル活動に関するアンケート」を実施しています。

このアンケートは普段、みなさんが公民館でサークル活動をしながら感じていること、職員や施設に対する意見や要望について伺い、今後の公民館運営に役立てていくために行なっているものです。

内容はサークル活動を中心に伺っていますが、回答は個人の意見でご記入ください。

アンケートは2月末まで行ない、3月の三者懇談会で結果の概要を発表する予定です。用紙は各公民館事務室にあります。

アンケートへのみなさんごの理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 中央公民館で年末恒例の大掃除やりました

12月13日(土)9時から公民館恒例の年末大掃除が実施されました。日頃から公民館を利用している各サークルの皆さんをはじめ51団体110名が、一年間お世話になった公民館施設のほこり落としに参加しました。この大掃除は、『市民による市民のための公民館』であるために、自分たちの手で掃除をしようという意見から始められ25年以上がたちました。この大掃除は、一年間のほこり落としは勿論のこと、公民館を利用しているサークルの人達との交流の場でもあります。床、窓、トイレは勿論のことエアコンに至るまで、一年間の部屋代無料に感謝しつつ一生懸命磨き上げました。11時頃には掃除も終わり、ピカピカになった2階の講座室で、「公民館利用者交流会の一歩」の皆さんが腕を振るって作ってくれた山菜おこわと豚汁に舌つづみを打ちつつ、参加者の皆さんとの会話がはずみました。お米は公民館の委託事業「田んぼの学校」で収穫したものだそうです。同じ公民館でサークル活動をしていながらなかなか顔を合わせる機会が無い中、公民館まつりやこの大掃除は交流の場としても活用したいものです。参加者の皆さん、る一歩の皆さん、お疲れさまでした。(U)



# 公民館事業に参加しました

今年度もいろいろな公民館事業がありました。そこで、実際に参加された方からレポートをいただきました。今度はあなたが参加する番かも？

## ★山ガール・山ボーイ 入門講座★

大人のための軽登山という広報の見出しを見て「私がやりたいことは、これだ」と思い申し込みました。山岳会の方から、山登りの楽しみ方、実習の説明を受け、1回目の実習は、高尾山でした。城山から高尾、稲荷山コースの下山で、コンクリートの道はなく、高尾山は草花豊かで、魅力的な山だと感心しました。その後、登山技術、装備品の説明、自然の楽しみ方と次の

実習の説明がありました。2回目の実習は、陣馬山です。陣馬高原から、陣馬山のコースで頂上手前は、登山初心者の自分にはまるで、マラソンをしている感じでした。でも頂上の白いモニュメントを見た瞬間、達成感を味わうことが出来ました。自然愛護について学べ、感謝しています。(T.H)

## ★超簡単！幅広リボン毛糸で編むフリフリマフラー★

公民館事業には、過去に何回か参加させていただいていますが、今回は、可愛いネーミングの「フリフリマフラー」、そして「超簡単！」の講座名にひかれ、細かい手作業は不得手ですが、



参加させていただきました。

1回2時間、計3回の講座で、11月という開催時期も良かったのか、多数の参加がありました。カラフルな幅広リボン毛糸選びから始まり、作り目、編み方等、講師の佐々木先生の分かり易いご指導のもと、ハワイのレイのような、フリフリマフラーを作りました。最終日には、出来上がったマフラーを首に巻き、記念写真も撮りました。編み目が増えたり減ったりはずれたり・・・、そんな時は思わずため息が出る場面も。賑やかに楽しく受講する事が出来ました。

(B&M)



### あとがき

- ◆2015年初頭号です。前年の締めくくりとして「大掃除」「三者懇談会」のご報告。
- ◆「セツ塚ファーマーズセンター」は開設間もないとあって、編集子一同興味深く探索に出かけました。日野の農業と難しく考えなくても、気楽に立ち寄れる拠点だとすぐにわかりました。買い物をしたり、食事をしたり、広い室内を借りて仲間同士交流を深めるために大いに利用したいものです。
- ◆ハーモニカ・アカデミーの楽しい雰囲気をお伝えしました。自主練習の曜日を設けたことは、サークル活動のあり方として参考になりますね。(H)

### —公民館は環境負荷低減に配慮しています—

日野市は、事務事業のあらゆる領域における環境への負荷の低減を目指して、国際規格である ISO14001 に基づく環境マネジメントシステムを導入し、平成12年12月に第三者機関の認証を取得しました。

その後、平成24年12月に自己適合宣言に移行し、現在も環境負荷低減に努める事業者として市域での先導的な役割を担っています。

公民館においても、環境負荷低減に配慮した事務事業を行なっています。冬は暖かい服装で、夏は涼しい服装でご来館ください。ご理解ご協力をお願いいたします。(日野市中央公民館)

中央公民館：電話 042-581-7580 ファクス 042-581-2110

中央公民館高幡台分室：電話 042-592-0864 ファクス 042-594-1915

メール(中央・分室共通)は、pubhall@city.hino.lg.jp へ。

公民館のホームページは、<http://kouminkan-city-hino-tokyo.jp/> です。

ツイッターもやっています。 [https://twitter.com/@hino\\_kouminkan](https://twitter.com/@hino_kouminkan) です。